



# 編集後記

▽「猛暑」という言葉がぴったりする天氣が続いています。

先月の二五日は大阪平和人權

センター加盟の労組がそれぞれの地域で取組まれている「二〇一七年南大阪平和人權連帯会議の非核平和行進」でした。

二年前までは西区から大阪港までの長い距離でしたが、昨年からは港区のほぼ真ん中にある磯路中央公園に集合し、三〇分の集会后、大阪港に向かってデモ行進です。

この時間帯のデモは値打ちのあるものですよ。数年前までは、出発地点

で西区役所から大阪市を代表して挨拶があった時代もありました。

午後三時頃に港区役所の前を通ると職員が出てきて拍手をしてくれていたのですがね。

それでも七行政区から一〇〇人の組合員が結集できるという事は素晴らしい事です。

南大阪の「官民連帯」という地域運動を益々充実させなければなりませんね。

▽全国の朝鮮高級学校が国を訴えている「高校無償化」裁判の判決が相次いで出されました。

大阪では、七月二八日

に判決が出され、十九日に出示された広島地裁判決を全面的に否定し、原告完全勝利の判決を勝ち取りました(前頁声明文)。

当日の夜に報告集会有り、司会の長崎さん「本日、人間の尊厳を勝ち取りました！」と発声して集会が始まり、誰もが今日の判決を重い気持ちで迎え、「不当判決の原稿」を書いていたと言われていました。

在校生の代表挨拶には、年甲斐もなく「涙」を流してしまいました。素晴らしい挨拶でした。

翌日の夜に開催された西大阪地域同胞納涼会はいつも以上に盛り上がり、

私もアプロハムケを代表して挨拶しました。

弁護団曰く、近年になり「画期的判決」という原告完全勝利判決です。

引続き、日朝友好の絆を太く握り、無償化が実質適用されるまで闘いましょう。

港合同ホームページ  
<http://www.minatogodo.org/>